

販売店様・加工店様へのお願い。

※お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防止するため次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
	取り扱いを誤ると、使用者が障害を負う危険や物的損害の発生が想定されることを示しています。
	「必ず行なっていただく事」を示しています。

枠ビスセット一覧

①	②	③	④
組立ビス(枠)	孔塞ぎ(ビス穴に用)	フィン用釘	アングル用木ネジ
4x40(イン)	φ10用	2.1x25	3.1x20(丸)

障子ビスセット一覧

⑤	⑥	⑦	⑧
組立ビス(障子)	ビスキャップ(障子)	あおり止め取付ビス	組立ビス(中棧)
5x40(平)	φ10用	4x10(皿)	4x60(平)

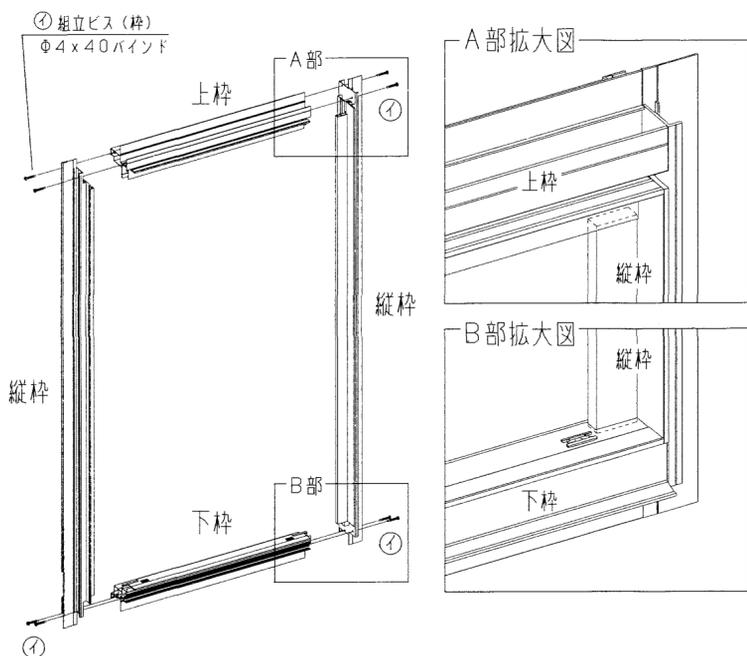
グレチャン一覧(26mm開口用)

ガラス厚	12mm	13mm	14mm	16mm	17mm	18mm	19mm	20mm	21mm	22mm
製品記号	GCP2612			GCP2616			GCP2618	GCP2619		GCP2622
姿図		1枚(片側)のみ割ぎ取り	2枚(両側)の割ぎ取り		1枚(片側)のみ割ぎ取り	2枚(両側)の割ぎ取り			1枚(片側)のみ割ぎ取り	2枚(両側)の割ぎ取り

※本製品に使用している梱包資材は全て可燃ゴミとして認知されている材質です。

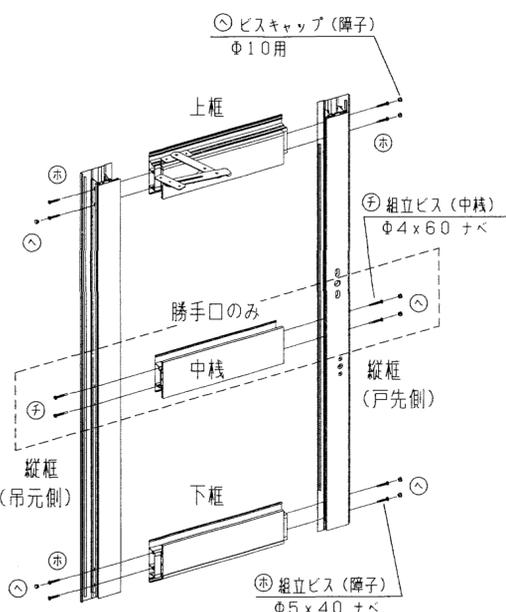
枠の組み立て

・アングル部分に隙間が出ない様、注意して組み立てて下さい。
お願い 縦枠が上下枠にのみ込む様に組んで下さい。



障子の組み立て

(1)ガラスにグレチャン(別売)を巻き、障子を組み立てて下さい。
 (2)図の様に、障子の孔にビスキャップを嵌め込んでください。ビスキャップを嵌め込まない孔もありますので、注意して下さい。

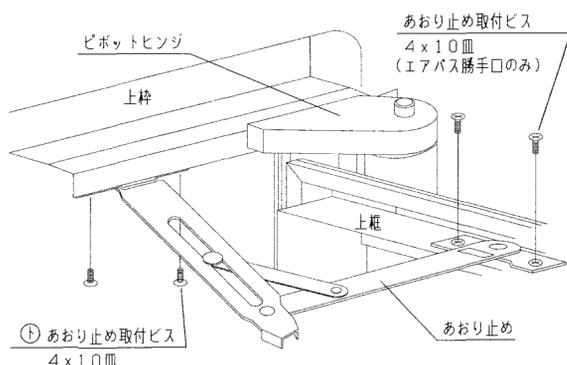


あおり止めの取り付け

・ピボットヒンジの説明書を参考に扉本体を吊り込んで下さい。
 ・ピボットヒンジの建付調整後、あおり止めを図のように、ビス止めして下さい。
 ・エアバス勝手口ドアの場合、扉本体に同梱されているあおり止めを障子に取り付けた後、枠にビス止めして下さい。

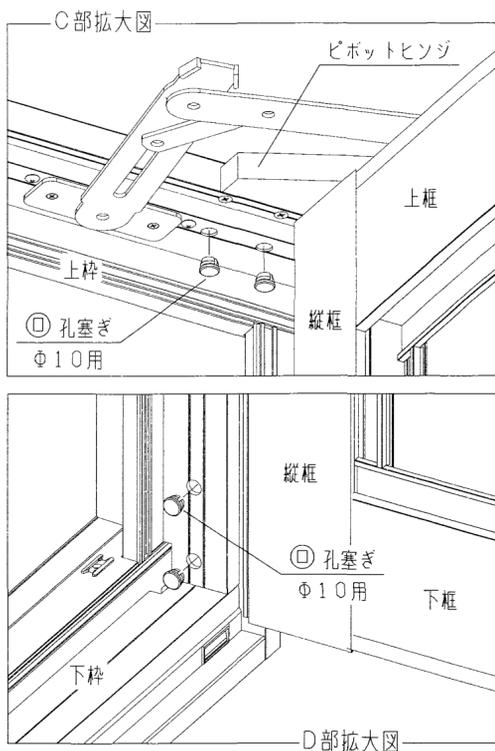
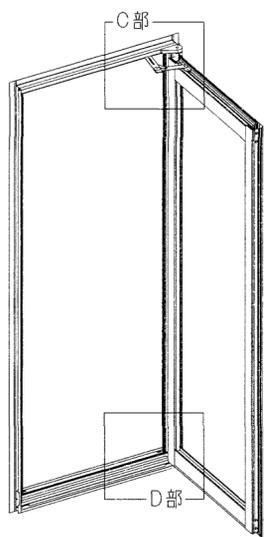
注意

あおり止めで手を挟まないよう注意して取り付けして下さい。

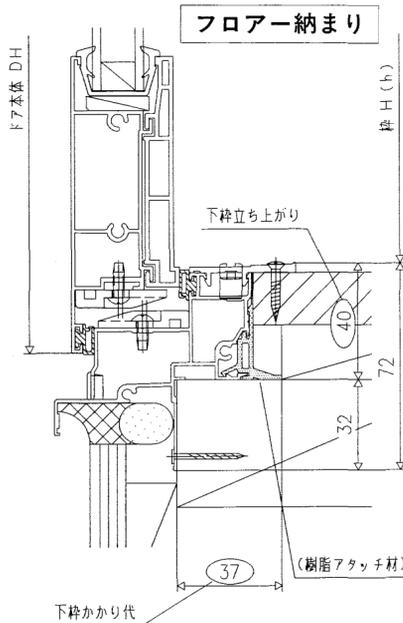


孔塞ぎの取り付け

ピボットヒンジの説明書を参考にピボットヒンジを取り付けた後、図のように上下2ヶ所づつ(計4ヶ所)孔塞ぎを嵌め込んで下さい。

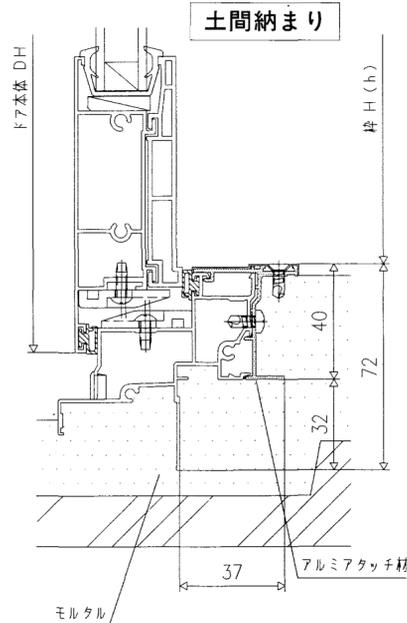


下枠基本納まり

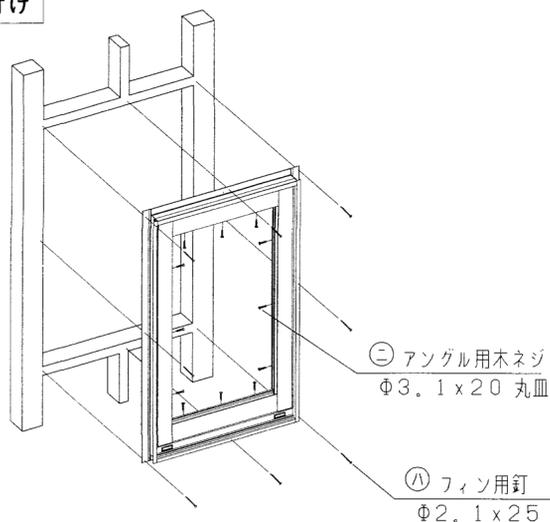


御注意

下枠の立ち上がりは40mmになります。



枠の取り付け



お願い

枠取付注意事項

サッシの性能保持のため、枠を仮止めし、下記の①~③を必ず確認した後に取り付けを行なって下さい。
 ①下枠の取り付けは、必ず水準器を当てて、水平にして下さい。
 ②必ず対角寸法A、B差を3mm以内に押さえて下さい。
 ③枠の内法幅を測定しa、b、cの差を±1.5mm以内にして下さい。

